

【めむろ未来ミーティング日程 14】

令和8年1月 20 日 (火)

13:30～15:02

■参加者 11人

■芽室町 町長、副町長、教育長
魅力創造課参事、農林課長、
環境土木課長、政策推進課長

■記録 政策調整係

■対応・検討が必要な事項

- ①キャンプ場のシャワールの整備(魅力創造課)
- ②総合体育館第二競技場の畳を出せる面積を調整してもらいたい(生涯学習課)
- ③総合体育館について、合同練習をする時に町外の方を呼ぶと、入場のチケットを買ってくれと言われたが、そういうものなのか(生涯学習課)
- ④格技場を建ててもらいたい(生涯学習課)
- ⑤健康プラザの砂の量が異常に多い気がする(生涯学習課)
- ⑥渋山林業研修センターのあり方を検討してほしい(都市経営課)
- ⑦図書館の視聴覚コーナーをもう少し今風にしてはどうか(生涯学習課)

- 1 開会
- 2 町長挨拶
- 3 町からの説明事項

資料1 芽室公園 Park-PFI
資料2 都市公園ストック再編計画について
資料3 新嵐山スカイパークについて

- 4 意見交換

(1)資料1・2についての意見交換

【参加者】

ビジターセンターはどういう人が利用する想定か。

【町長】

登山者がメインであるが、交流スペースや飲食コーナーも設けるため、一般の方も利用できる想定である。

【参加者】

登山者はどの程度利用すると予想しているのか。

【町長】

昨年、日高山脈襟裳国定公園が国立公園に指定された。日高山脈の登山口は清水の芽室岳、広尾町、中札内村の3か所を登山口と捉えている。新嵐山にビジターセンターを設けるという意見もあったが、新嵐山から直接日高山脈には入れないため、交通の便を考えて芽室公園とした。ビジターセンターにはガイドを置いて、一緒に清水に入っていくようなイメージもある。芽室公園でも十分機能を果たせると考えている。また、登山者だけでなく、一般の人や公園で遊びに来る人も休養できるような施設として提案を受けてこうなった。

【参加者】

知床では家族連れが車で近くまで行って回るという方も多いと思うが、日高山脈は小さい子どもを連れて家族で登るようなイメージはない。日高山脈に登る人はビジターセンターに寄らないと思う。日高山脈に登ろうとするなら、ガイドブックで事前研究もするし、ルートも紹介されているので、ビジターセンターを訪れるビジターはいないのではないかと。ビジターに対応するとなると山に詳しい職員を配置する必要があり、専門職員を何人か配置するとなると、人件費がかかり、経費が掛かるが無駄になるという懸念がある。

【町長】

ビジターセンターはガイドだけでなく日高山脈のPRも兼ねているので、例えば写真を飾ったり、山の紹介をするのも1つの機能として考えている。おっしゃるようなご意見もあるが、入口は必要である。あの場所でもいい、利用するという人もいる。登山者だけというイメージではなく、憩える場所を兼ねて使っていく。小清水町も知床に入る前に距離はあるがビジターセンターという位置づけで、ショップと並んでいる形なので、そ

ういうイメージももっている。やってみないと分からない部分もあり、費用対効果についての声もあるが、利用状況も見ていくという形になると思っている。

【参加者】

スタートしてから利用が少ないと無駄になる。ビクターセンターという性格からみたら(休憩交流スペースは)おまけでしょう。ガイドはどの程度のメンバーや人数を配置する予定か。

【魅力創造課参事】

まだ確定していない。おっしゃる通り、何人も配置すると人件費がどんどんかかる。本当にその人を現場に配置するのがいいか、今は色々な情報手段があるので、いくつかパターンがある。情報を求めている方がいれば、その人と繋いであげるなど、そういったことができると思う。

【参加者】

大樹町で、日高山脈が見える場所に公園を整備したという記事を見た。それなら維持管理の経費はかからないが、箱モノを作るというのは。国立公園になったからといって人が増えるとは思わない。しかもまだ道路が寸断されて登れる状況になっていない。その辺のこともあわせると、あまり入れ込んで経費を入れるべきではないと私は思う。

【町長】

大樹や広尾が展望デッキを作ったという話は聞いている。日高山脈に接する6自治体でも連携協議会を作り、景観や食なども生かしながら、登山ではない周遊や観光にも結び付けていきたいと思っている。

【参加者】

資料P3のイメージ図では道路と芽室公園が平らになっているが、実際は高さに差があると思うが、そのまま整備するのか。

【町長】

その辺りは、高さに1mくらい差がある。全部埋める

のは難しいが、傾斜が大きくなならないような整備を考えている。土の確保の問題もある。公共事業の残土を利用できないか、国や道には相談している。まったく水平にはできないと思う。

【魅力創造課参事】

駐車場とは1m20~1m30cmの差がある。舗装も含めると1mくらいは上がるので、20~30cmぐらいの差になる。そこに土を入れれば、フラットまではいかないがそれなりの傾斜になるのではないかと思う。

【参加者】

駐車場が広そうだが、その辺の利用者も使うのかなと。

【町長】

駐車場の利用のあり方はこれから検討しようと思っている。大型車がずっといるとかそういうのも困るので、制限を含めて考えなければならぬと思っている。

【参加者】

車中泊の話も聞く。それこそ、花火大会で車が停められないとか。

【町長】

周りに迷惑をかけるようなことでは困るので、条件を考えようかなと思っている。

【参加者】

営業時間の想定があれば聞きたい。

【町長】

その辺も、駐車場の利用も含め考えなければならぬ。他会場では、道の駅にしたらどうかという話も出たが、道の駅にすると365日24時間トイレや会議室を開けなければならぬので管理人の費用がかかるので、道の駅ではない方向で考えている。午前中の会場で農産物を売るといった意見も出たが、愛菜屋との関係もあるので慎重に考えなければならぬ。多分ある程度時間設定をしなければならぬ。ゲートで管理す

るなど。出店していただく事業者の営業時間もあるので、上手く調整していかなければならない。いずれにしても24時間営業は考えていない。

【参加者】

資料P4の下の写真は、子どもの遊ぶスペースをイメージしているのか。

【町長】

おっしゃる通り。屋内遊戯施設である。

【参加者】

総合体育館にもあるが。

【町長】

総合体育館のキッズスペースは無料で、町外の人もどんどん来ており、なくす考えはない。今回の屋内遊戯施設は有料にしたいと思っている。ただし、町民割引的なものは作ろうと思っている。南幌町にあるはれっぱという屋内遊戯施設は、町外の方は300円、町内の方は100円。無料ではないが、町民が利用しやすいように町民割引的なものを作ろうと思っている。キッズスペースとのすみわけは、例えば、年齢別に分けるとか、キッズスペースは無料なので町民だけしか使えないようにするなど、役割分担を考えている。

(2)資料3について

【参加者】

キャンプ場とスキー場は、どちらに重きをおいているのか。日曜にスキー場に行ったが、人もそこそこ入っているから、スキー場のクオリティは維持してほしい。キャンプ場にどの程度力を入れるのか、バランスを取るのか

【町長】

新嵐山を運営するには、スキー場はもちろん大事であり、関係者には1丁目1番地であると伝えている。収入的にもスキー場が一番大きい。ただし、夏ももう少し活用していただけるようにキャンプを充実させ、屋外の遊戯施設を作って、ファミリー層にも来ていただ

きたいと思っている。整備については、今のまちのミライという会社にしっかりやっていただいているので、リフトの架け替えやロッジの整備も含めてやっていきたい。スキー場とキャンプでは季節が違うので、通年で集客できるようにもっていききたい。

【参加者】

キャンプ場は冬季も使えるか。

【町長】

冬キャンプもニーズがあると思うので、これから検討していく。

【参加者】

以前は冬季キャンプ場にお客さんがいるので降雪機が使えないという話もあった。お客さんがいる中でできない整備は夜間やるしかないというのは前提にある。キャンプ場で枠が決まっている中で入ってくるお金よりも、スキー場で個人からガンガン入ってくるお金も大事だと思うので、クオリティも下げないでほしい、昔くらいにしていきたい。

【町長】

配置を見ていただくと、機械の動線や、キャンプ場とも離れているということもあるので、これから細かく工夫していきたい。

【参加者】

リフトのイメージは第1リフトを使うようなイメージか。手前でおりて展望台まで上がるイメージか。

【魅力創造課参事】

乗り場はやや第2リフトに寄せる形で、今のAコースやCコースの降雪機があるコースをメインに使っていただけるようなところ。降り場は展望台の1か所。Aコースやツアーコースはいいが、Cコースはこの位置では厳しいので、今展望台の費用の中にはここから少し緩やかに造成をかけて、Cコースへ行きやすいよう設計の中で決めていこうという話をしている。

【町長】

第1リフトを降りてから第2リフトまでは急で、幅も少ないので、造成と言ってもなかなか大変だが、コースも含めて裏側に回れるようなこともできるかもしれないので、今そこを検討しているという状況。

【参加者】

ゴンドラではなくリフトか。

【町長】

ペアのリフトである。

【参加者】

リフトをあそこで通年運用させて、夏場に乘る人はいるのか。

【町長】

通年という意味が説明不足なところがあり、夏場の平日は運行するつもりはなく、土日祝日やイベントに合わせて柔軟に運行するような形を考えている。そうでないと、乗り場降り場に人も必要になるので費用対効果から言っても成り立たないだろうということ考えている。今牧場になっているところを、預託頭数も減っているため光勇牧場に一元化することを考えているので、あの斜面を夏場牧場として使わないことになる。まちのミライに夏場の管理もお願いする予定。草ぼうぼうではなく、斜面を使ってイベントなどできないかと考えている。草が伸びすぎると冬に降雪機で雪を降らせても定着しない。斜面の利用方法については色々あると思う。例えば、リフトにマウンテンバイクを引っかけて上に上がってマウンテンバイクで降りるアクティビティなど。いずれにしても斜面を利用したアクティビティみたいなものも、逆に皆さんから提案してもらいたいと思っている。確かに、乗降客数を考えると冬の方が圧倒的に多いと見込んでいるが、夏場は柔軟な運行という形になろうかと思う。

【参加者】

土日やイベントだけといっても当然人は必要になる。上まで上がれる林道があるので、公共交通機関がなく

みんな車で新嵐山まで来るので、そうなれば自分の車で上まで行けばいいのであって、わざわざあそこでリフトに乗ろうという人はおそらくあまりいないかなという気がする。そういう意味では、冬以外の運行は採算が合わないのではないか。その辺も考えていただけたらと思う。

【町長】

リフトの架け替えについては私もはじめは慎重に考えていた。2本を架け替えるのは財政的には厳しくそこまではできないというのが一つと、新嵐山の高レベルの山でペイするのは難しいのでルートを変えて斜めに、しかも夏場に景色や景観などを見ていただける形にもっていかなければという発想で何とか納得した。今の第1リフトのAB線を10年間継続すると、維持管理費で6億円かかる。今回架け替えると1本4億5千万円なので、そういった金額も計算しながらなんとか1本であれば架け替えはできる、けれどルートは変えなければいけないという発想で、今回のこの計画になっている。おっしゃる通り、夏にすごく人が来るかは分からないが、そういう機能を選択肢として残すのはありなのかなというのが私の思い。車で上がるということ確かにあるが、あそこは林道で管理用道路という区分で、拡幅の要望のお話もあるがそれをやると、かなり前の試算で3億円かかってしまうのでその整備は厳しいと思う。有料だがリフトで上がるという選択肢も加えさせていただきたいという考え方。

【参加者】

マウンテンバイクの活用という話もあったが、そのためにリフトが使えるような状況になると知れ渡れば使ってもらえると思う。ヨーロッパはスキー場がたくさんあるが、夏もリフトが動いて、上からマウンテンバイクで降りてくるというレジャーもやっている。それに近いイメージで活用すれば、いいかなという気がする。

【町長】

新嵐山でできるかどうかは分からないが、例えばジップラインとか大きいブランコを作って、集客して稼いでいるという事例も聞いている。ジップラインだと高額

でも人はかなり来るということもあるので、色々な工夫を考えたい。「冬だけリフト」ではなく違う活用法も計画している。

【参加者】

牛がいなくなったら花火やフェスもできるのか。

【町長】

周りには酪農家もいて、花火や第一空挺団の訓練などをやった時に「音で牛が驚いて骨折でもしたらどうするんだ」という苦情もあった。花火などをやりたい気持ちはあるが、周りの酪農家さんにもご理解いただかないと難しく、そこはハードルがある。

【参加者】

牛は音にはあまり驚かないのではないか。

【参加者】

いや、驚く。選挙カーの音が一番驚く。花火なんでもってのほか。ヘリの低空飛行も。牛が(驚いて)走り出してしまふ。やめてくれという酪農家の気持ちは分かる。事故が想定される。

【参加者】

放牧機能がなくなったのであれば、夏場使えるキャンプ場が上にあってもいいのではないか。せっかくスカイパークといういい名前があるので、きれいな夜景が見られるのもお金が取れるのではないか。

【町長】

展望台の活用については色々ご意見いただく。展望台も古いし、トイレも汚いのでそういうのをまず整備してという話や、上で景色を見ながらコーヒーぐらい飲めるようにしてくれなど。あそこは水が通っていないので、昔天空カフェをやったときもタンクで水をあげたということもある。簡単に水を上げられないというのが課題としてはある。星空はすごくきれいなのでやりたい気持ちはあるが。

【参加者】

チャンスは少ないが雲海もある。

【町長】

活用法はこれから考える。参考にさせていただく。

【参加者】

展望台には今後は車では上がれないようになるのか。

【町長】

上がれる形にはなると思う。車で登るという人を止めるわけにはいかないのかなと思うので。しっかりPRしてリフトに乗っていただくようしたい。

【参加者】

スキー場を整備した時に、ナイターはどうなるか。

【魅力創造課参事】

ナイターも検討したが、スキー場がしまる前の段階でももう水銀灯がついていないところもあり、その後ももう1年2年使っていないで、かなり厳しい状況。今後ナイターをやるならLEDに変える必要があるが1億円程度かかるという風に言われている。そのため、私たちとしてはまずロッジとリフトを整備して今Cコースでご不便おかけしているのをそこも含めて対応して、スキー場をどれくらい利用してくれるかを見て、ナイターを再開できるのかを見ていきたいという考え。やらないとは言っていないが、様子を見させていただきたい。

【町長】

少年団とか、仕事が終わってから来られる山というところでは良かったと思うが。

【参加者】

先ほど町民割引の話があったが、リフト代については町民と町外で分けるのか。

【町長】

町民割引を考えている。どれくらいのレベルでどう

やるかはこれからしっかり整理していきたい。また、リフト代についても今は3100円で格安の状態。山の規模は違うがトママや札幌などは1日1万円近くかかる。利用料の見直しは必要という中で、町民割みたいなものを考えていく。今回のスキー場の再開の目的は社会体育施設のような言い方をしており、黒字にしようとは思っていない。とはいうものの、一定程度経費もかかるので値上げして町民割も検討する。

【参加者】

レンタルはまたやるのか。

【魅力創造課参事】

レンタルは再開している。

【町長】

新しい施設の中にレンタルコーナーももちろん作る。歩くスキーも、今は総合体育館で借りて新嵐山で歩くようになっているので、スペースの関係もあるが、そういうレンタルも考えたいと思っている。

【参加者】

新しくできるセンターハウスはどれくらいの規模を想定しているか。以前は、食堂やゲームセンターやショップもあったが。

【魅力創造課参事】

機能としては、休憩機能。お子さんが滑って保護者が待っていることもあると思うので、スキーしない方も待っていただけるようにしたい。飲食については、以前のようにシェフを雇ってというのは厳しいので、フードコートのようにして飲食の区画を2つ3つ作って、町内業者を公募して、冬やってもらう。夏はスキー客がいないので空いてしまうが、地域のイベントや会議でケータリングを頼む時に、ケータリングで厨房を使っただくとか、焼き肉をやってもらうとか、そういう使い方にしようと思っている。

【参加者】

バーベキューコーナーは考えているか。

【魅力創造課参事】

場所は用意するが、持込になろうかと思う。

【町長】

この点については大変申し訳なく思う。これまでは町営でレストランを通年やっていたので、地域の食堂のような使い方や、地域の人で花見で焼き肉といった使い方があったと思うが、そういう機能までは戻せない。自分としては、夏は雨をよけられる焼肉コーナー的な場所があったらいいなどは思うが、レストランとして常駐するようなものはできない。

【参加者】

誰が経営するのか。責任者は。

【町長】

経営責任は指定管理になるが、町。実際に運営するのはまちのミライにお願いする。前のような第三セクター的な形ではなく、受注発注という形で管理していく。

【参加者】

町の関与は薄くなるのか。

【町長】

薄くはならない。責任は町にある。公民館など他の指定管理とスタンスは同じ。民間のノウハウは使わせてもらおうと思っている。

【参加者】

新嵐山は熊の対策は考えなくていいのか。

【町長】

熊は困っている。昔オートキャンプ場があった時は南側をクマが歩いていたこともあったので2重の電牧をまいていた。今後展望台なども活用できるとなると、その裏には熊がいるので、これからしっかり対策を考えていかなければならない。キャンプ場で食べ残しなどがあるとだめなので、マナーの徹底やごみの処理をしっかりとやらないと、下に降りてこられると困る。対策

はこれからしっかり考える。

【参加者】

前はグランピングのテントがあったが再利用する予定はあるか。

【町長】

グランピングをやる予定はない。ポロシリにあるようなトレーラーハウスみたいなものは考えている。キャンプの種類はフリーサイトも含めて何種類か選択できるようにしたい。以前のグランピング用品は町の持ち物ではない。

【参加者】

水回りのシャワーはなさそうな感じか。

【町長】

今キャンプ場は、温浴施設とセットというのは理解しているが、そこは考えていない。

【参加者】

せめてシャワーはないと。近場に温泉があるわけでもないし。そこは重要視してほしい。

【町長】

重要視して考える。

(3)その他について

【参加者】

総合体育館について。柔道少年団はごろごろ人が増え、結果も出しているが、練習場である第2競技場の畳の面積が狭い。剣道は人数が少ないが3分の2を使っている。卓球も面積をとっているので1階にもって行ってほしい。畳はあるが、敷くと別団体が怒る。

【教育長】

柔道少年団には部活動の地域移行展開にも協力いただき感謝している。場所については実情を把握させていただいて、調整できるかどうか検討したい。

【参加者】

人数も増えて十勝で良い成績も取っている。この前全道優勝した子も芽室西中学校出身。

【教育長】

実情を把握しながら調整できるかどうか検討したい。

【参加者】

合同練習をする時に町外の方を呼ぶと、入場のチケットを買ってくれと言われたが、そういうものなのか。例えば野球とか試合をする時は、町外の人から使用料をとっているのか。

【教育長】

取り扱いを確認する。

【参加者】

もっと言えば、格技場を建ててもらいたい。神棚もない練習場なのでどこに礼をしたらいいかわからない。あくまでも第二競技場。

【参加者】

お金がかかる話ばかりで申し訳ないが、去年の冬に火葬場を使ったが、建物が古すぎてトイレの水が流れず、女の人が苦勞していた。

【町長】

生活の面での公共施設整備の最優先は斎場と位置付けていて、上伏古の皆さんにも着手するとは言っている。着手と言ってもいきなり建つのではなく設計など色々な順番があるので何年間かはかかるが、町としては着手すると申し上げている。令和8年度から手法や民間資金を入れられないかなど、調査をする。過疎地であれば、斎場に関してお金を借りても国から少しバックされるという有利な制度があるが、芽室町は過疎地ではなく辺地債のため斎場は対象に入っていない。そこで過疎と同じように対象施設にしてくださいと我々は国に対して要望をしている。そういう財源がある程度固まればもっと早くできたが、ずっと要望してい

るが何も変わらないので、お金を借りなくても町としてやりましょうという決断をしたということで理解いただきたい。古いのもわかっているので、これからしっかりと検討する。

【参加者】

芽室の合葬墓はもうできたのか。

【環境土木課長】

合同納骨塚という言い方をしているが、芽室霊園の南西の角に完成した。運用方法についてまとめていて、現在パブリックコメントもしている。募集は5月くらいからの予定。

【町長】

詳細は広報に載る予定。

【参加者】

冬の間、健康プラザを借りることがあるが、砂の量が異常に多い気がする。サッカーの後、前が見えないことがある。砂があると滑るので、そこまで砂を入れると怪我をするのではないかと思う。

【教育長】

色んな団体が使っているので、でこぼこもあって、砂の量もまちまちになっているかもしれない。確認させていただく。

【町長】

短い芝になっているので、入ってしまう。さらに砂をまくと滑ると思う。ゲートボールをやる人からは、芝を長くないと打ってもすぐオーバーすると言われる。ゲートボールメインの施設なので、芝の張替のときはもう少し毛足の長いものが入ると思う。

【参加者】

子どもがサッカーで使わせてもらうが、みんな転んでいるし、暇な子が砂を集めて山ができて棒倒しができるくらい砂がある。サッカーも芝はある程度高い方がありがたい。

【参加者】

今日初めて健康プラザに入ったが、人工芝は、砂をまかなくてもいいのでは。

【町長】

ゲートボール場は砂とセットと聞いている。午前中はずっとゲートボールで使っている。張替も含めて検討している。砂は除去も考えなければならないかもしれない。

【参加者】

帯広のスパークは水をまいている。

【町長】

専門家に聞いてみないと分からない。スパークはフットサルがメインなので、調べさせていただく。

【参加者】

道路がガタガタなので直してほしい。どこと言われてもいっぱいある。

【参加者】

避難所としてのここ(渋山林業研修センター)のあり方を検討してほしい。建て替えはしてくれないということだが、上芽室と差がありすぎる。エアコンをつけてほしい。

【町長】

昭和56年の建築基準法の改正で区切っているため、渋山の皆さんには大変申し訳なく思っている。基準を変えるわけにはいかないが、他にも改修改築していないところがあるので、要望を聞きながら改修計画を立てて計画的に改修していくことを考えている。エアコンについては、夏場に使う頻度としてどれくらいか、一番使っている部屋はどこかを伺いたい。例えば新生の福祉館は1部屋だけはエアコン入っている。エアコンだけではなく館全体の改修計画は考えていくが、エアコンは緊急的な話なので。

【参加者】

体操が使うのは和室で、会議はこの部屋。でも被災した時を考えると両方使うと思う。
あとはトイレ(の改修)

【町長】

トイレはすぐということにはならないと思う。エアコンが優先。私としては早めにやりたいという気持ちはある。最優先はエアコンということではないか。

【参加者】

建物が一番いいかな。トイレを改修したらまあまあかかるので建て替えた方が早い。あとはテーブルも。

【町長】

備品も含めて要検討、考えさせていただく。

【参加者】

図書館の視聴覚コーナーが、自分が小さい頃にお世話になったレーザーディスクと四角いテレビがまだ置いてあり驚いた。モニターが壊れていそうなものもあった。完全に動かないやつではないと思うが、正常でないようなものが見受けられた。今後もう少し今風なものになると利用者も増えるのかなと思う。

【教育長】

使えないものは置いていないと思うが確認する。



15時02分終了